

ルート探索条件の設定をする

3 探索条件を選び、タッチする。

▲ / ▼ タッチでつづきを表示

探索する条件を設定します。

車種別に有料道路料金表示を設定します。

▼ をタッチ ↓ ↑ ▲ をタッチ

自動再探索する／しないを設定します。
フェリーを優先する／しないを設定します。

季節規制考慮する／しないを設定します。
時間規制道路を考慮する／しないを設定します。
● 時間規制を考慮する場合、時間帯によっては通行不可と判断し、避けるルートが探索されます。
● 実際の規制とは異なる場合もありますので、実際の交通規制に従って走行してください。
スマートICを利用する／しないを設定します。

4 現在地に戻るには、**現在地に戻る** をタッチする。

※ **戻る** をタッチすると、メニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 上記手順 **3** で自動再探索を **する** に設定している場合、ルート案内中に探索条件を変更すると、次の再探索から変更した探索条件になります。
- 探索条件で **一般優先** または **距離優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をするときもあります。また、**有料優先** を選択している場合でも、有料道路を使用したルート探索をしないときもあります。**道幅優先** を選択している場合でも細い道路を探索するときもあります。
- **自動**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**道幅優先** は、いずれか1つ設定できます。
- フェリーを優先 **する** 設定にしているも、出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上にない)場合は、陸路になります。
- フェリーを優先 **する** 設定にしているも、フェリー航路を使用しない場合もあります。